

分 か る と 快 感 ！

Z会ナビ

算数

理科

社会

お題

花粉症の人はたまらない！ 飛び散る花粉

「Z会ナビ」が

Webサイト

でも読めます！



Z会おとナビ新聞

検索

これまでの内容も掲載しています！

花粉症の人が自立つ季節になりました。みなさんの中にもつらい症状を抱えている人がいるのではないのでしょうか。日本人の4人に1人が発症するともいわれる花粉症、この症状を引き起こす植物に最も多いタイプは次のうちどれでしょう。

- ① 虫に花粉を運ばせる虫媒花
- ② 鳥に花粉を運ばせる鳥媒花
- ③ 風に花粉を運ばせる風媒花
- ④ 水に花粉を運ばせる水媒花

減らないスギ花粉

花粉症の原因となるスギは、樹齢が25～30年くらいになるとおぼなをつけ、花粉を飛ばすようになります。日本では、1960年代からスギ花粉症の患者が急激に増え始めましたが、これは、成長が速く建築材料として使いやすいスギが、戦後にたくさん植林されるようになり、今でも年間1000万本以上というペースで植林され続けているからです。最近では、花粉をあまりつけない品種を植林することが増えてきましたが、その効果が現れるまでにはまだまだ時間がかかります。

下手な鉄砲も数撃ちゃ当たる？

スギ花粉だけを減らせばよいというわけでもありません。花粉症を引き起こす植物は、スギのほかにもヒノキやブタクサなど約60種類が知られています。スギやヒノキがほとんどない北海道ではシラカンバの花粉症が多く、瀬戸内地



イラスト・瑞木匠

スギ以外も

方では栽培のさかんなオリーブの花粉症が多いといったように、その地域で多く見られる植物の花粉は、花粉症の原因になりえます。花粉症を引き起こす植物の多くは、風媒花です（問題の正解は③）。風媒花の受粉はその名の通り「風まかせ」なので、虫媒花などよりも成功確率が低く、そのため花粉をたくさんつくりまします。この数の多さが、花粉症を引き起こしやすい理由の一つと考えられています。

明日の花粉の飛散量

テレビなどで、花粉の飛散量の情報を目にする

ることがあると思います。花粉の飛散量はどのように予測されているのでしょうか。未来を予測するためにはまず、現在の状態を知る必要があります。つまり、いろいろな地点で花粉の数を数えることで、どんなときにどこにどのくらいの花粉が飛散したのかというデータを蓄積するのです。花粉の数え方には、ワセリンなどを塗ったスライドガラスを外に置いておき、そこに落ちてきてくっついた花粉の数を顕微鏡で見て数え上げる「重力法」や、箱の中に吸いこんだ空気にレーザー光などを当てて、その光をさえぎる粒（花粉）の数を計測する「体積法」があります。風媒花の花粉の飛散は、風の強さや風向き、降雨量の影響を大きく受けます。重力法や体積法で数えた花粉の数に、「気温や湿度」と「開花の時期」や「花粉をつくる量」の関係、「降雨量や風の強さ、風向き、地形」と「花粉の飛散距離」の関係などを加味して、花粉の飛散の様子をシミュレーションするのです。

【Z会・杉田真希】

！今回の教訓

予測は、「実際どうなったか」という経験を積み重ねることで、精度を上げていくものです。



杉田真希さん 2011年Z会入社。
小学生向けの理科の教材編集を担当。
スキューバダイビングが好き。
1983年、東京都板橋区生まれ。
博士（理学）。